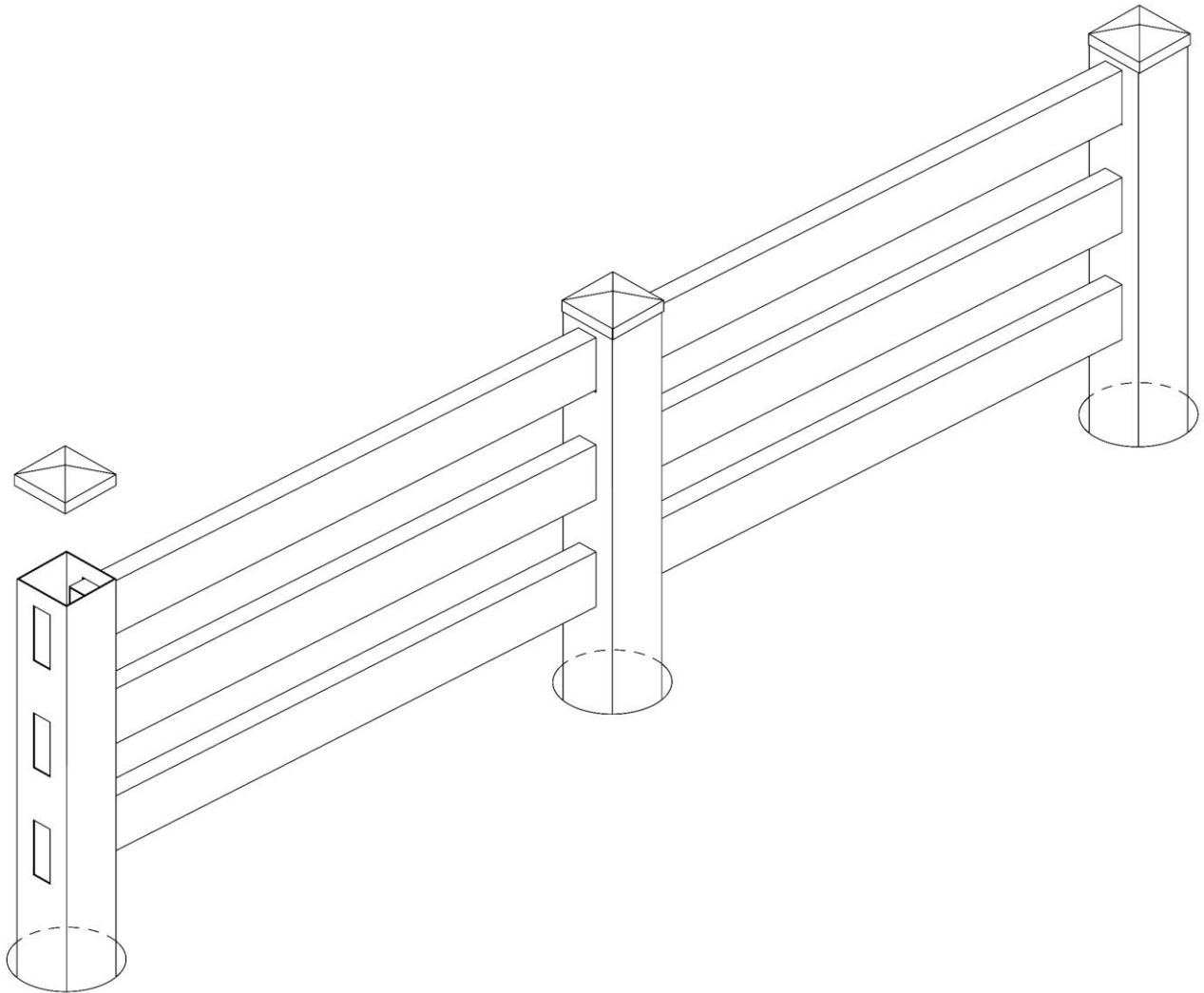


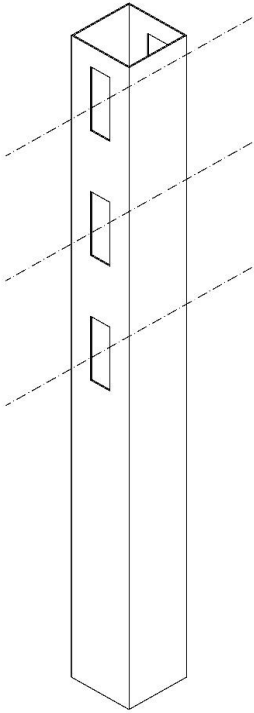
ステーブルマン PVCランチフェンス 施工要領書



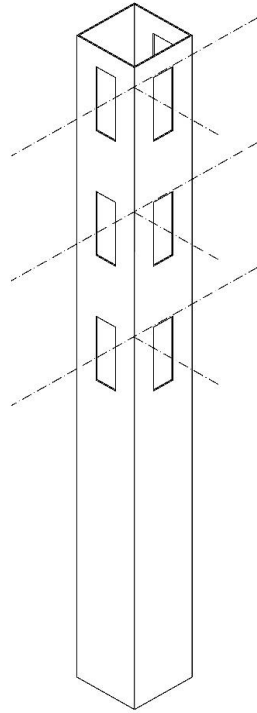
このたびはステーブルマンオリジナルPVCランチフェンスをご検討、ご採用誠にありがとうございます。
本製品は組立式です。簡単な構造ではありますが、本書をお読みにになり、御理解の上施工くださいますようお願い申

種類と部品名称

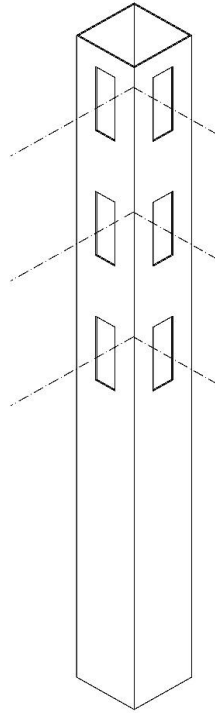
□ ポスト(支柱)の種類



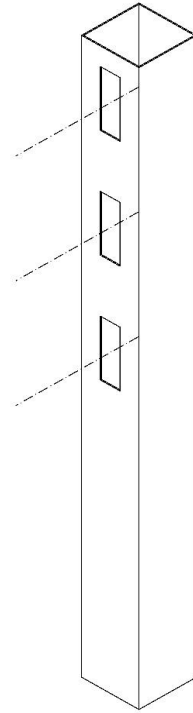
ラインポスト



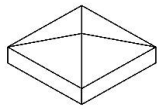
Tポスト



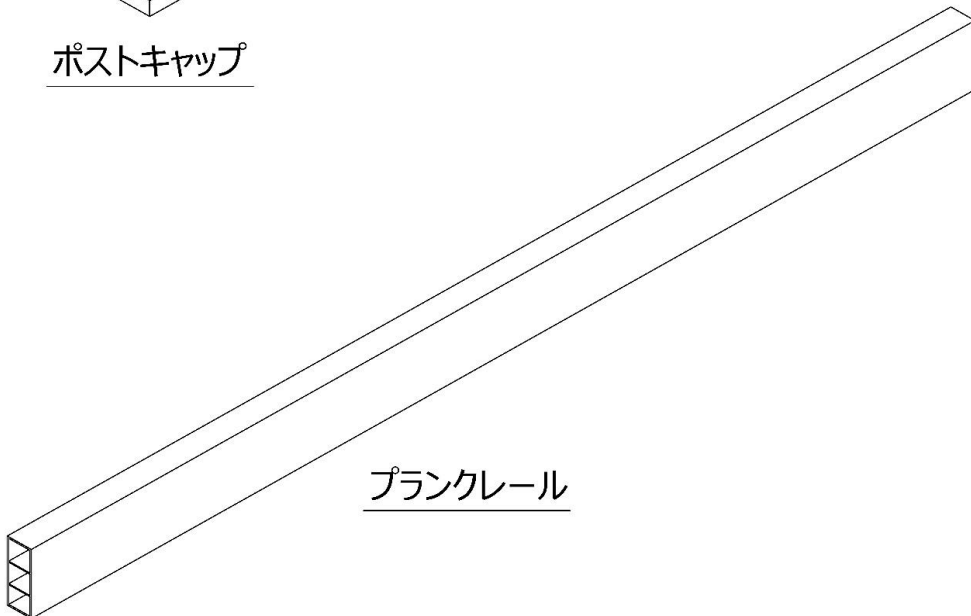
コーナーポスト



エンドポスト



ポストキャップ

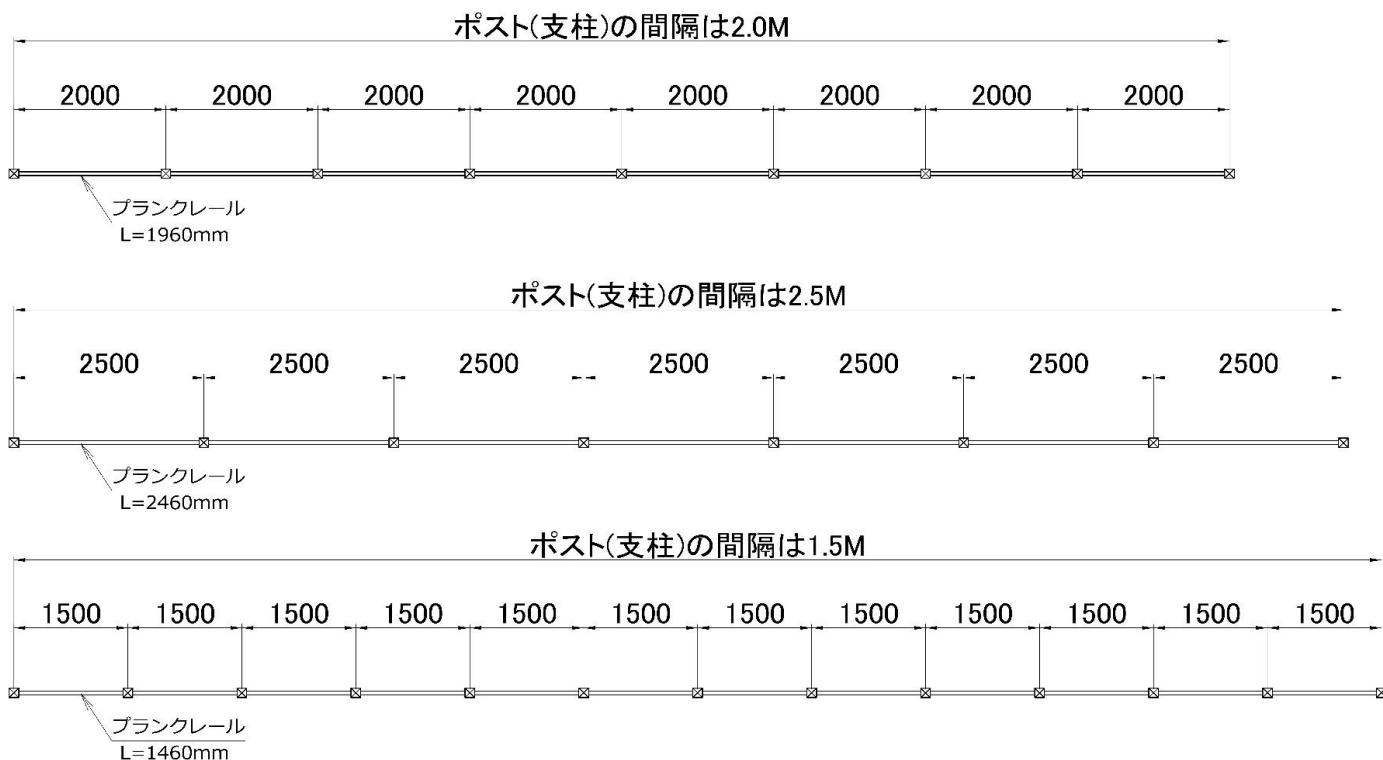


プランクレール

ポスト(支柱)とプランクレール(横残)の配置計画について御説明します。

近年の輸送事情を勘案した結果、メンテナンス時の補給品配送が有利になる用にプランクレールを2M(実寸は1960r)しました。従来はインチ規格で2.5M間隔にポストを設置し、プランクレールは5Mと宅配便などでの輸送が困難でし様々なレイアウトに対応するため非標準で2.5Mもご用意可能です。

🐎 フェンスのレイアウト



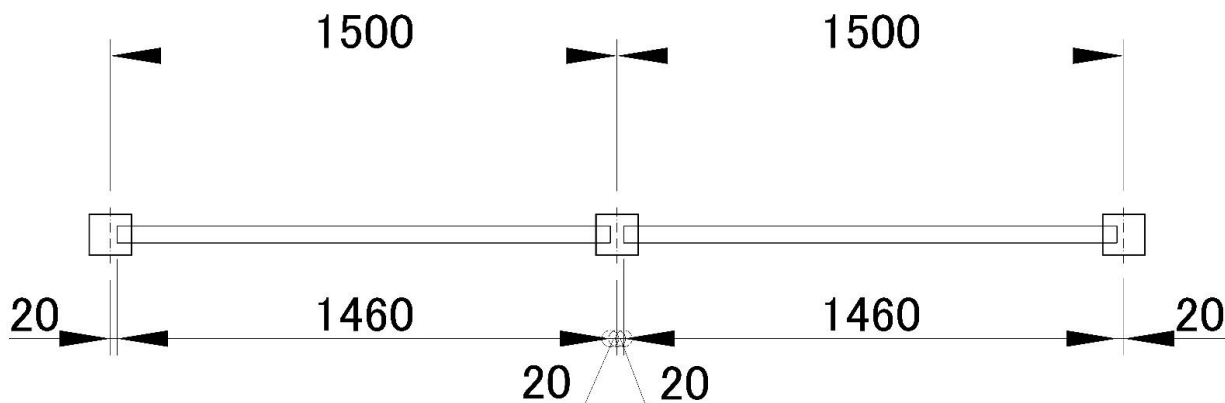
ポスト(支柱)の間隔2.0Mが標準です。

ポスト(支柱)の間隔2.5M=非標準のプランクレール2.5M(実寸2460mm)を使用した例です。

ポスト(支柱)の間隔1.5M=標準のプランクレール2.0M(実寸1960mm)を切断して使用した例です。

※切断した場合は専用工具での爪加工が必要です。→「PAGE 04」をご参照ください。

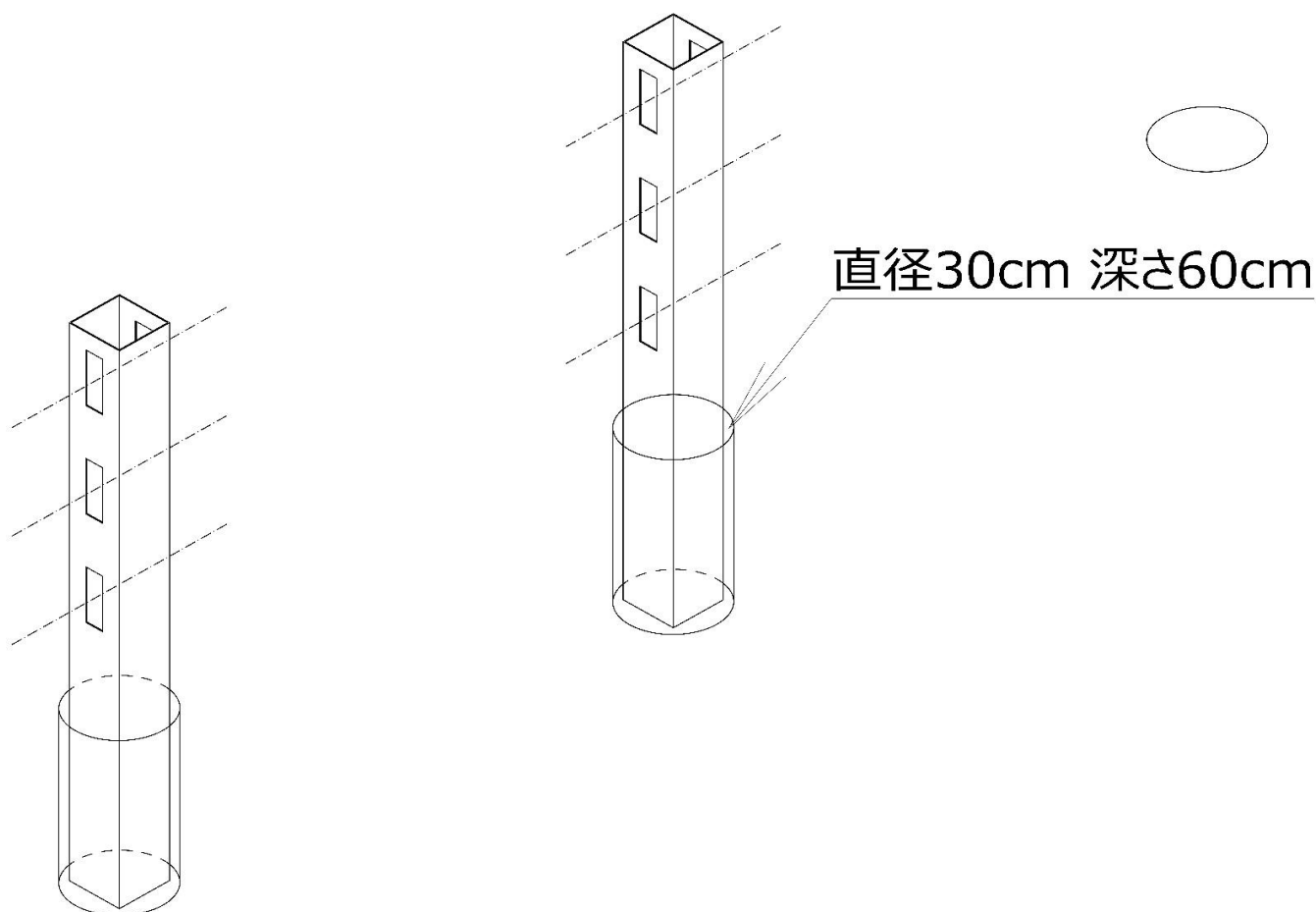
🐎 プランクレール(横残)の切断寸法



ポスト(支柱)の間隔1.5Mの例。ポスト(支柱)の間隔-40mmで切断してください。

ポスト(支柱)の設置用の穴は直径30cm程度、深さ60cm程度です。

ポスト(支柱)設置用穴



ポスト(支柱)の位置はフェンス全体の美観や強度にも影響しますので、出来るだけ正確に測量を行った上で設置するお薦めします。開始点となるポスト(支柱)と終了点となるポスト(支柱)の位置を決定し、水糸などを張って全てのポ一直線になる用に配置を行ってください。その後、垂直を見ながら徐々に埋め戻します。

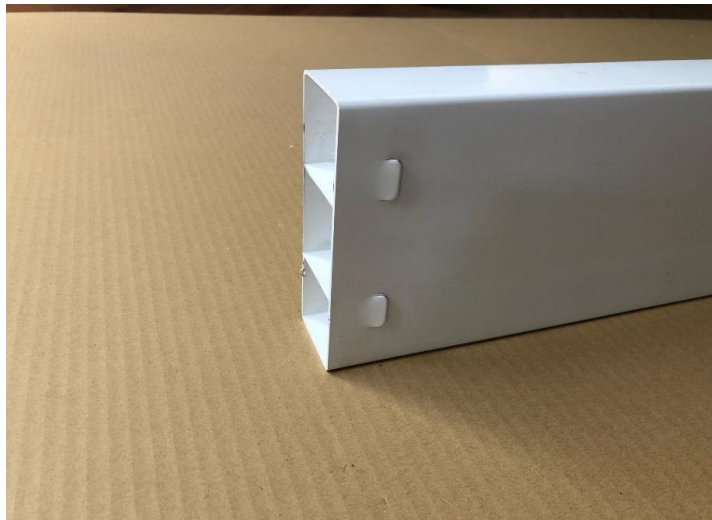
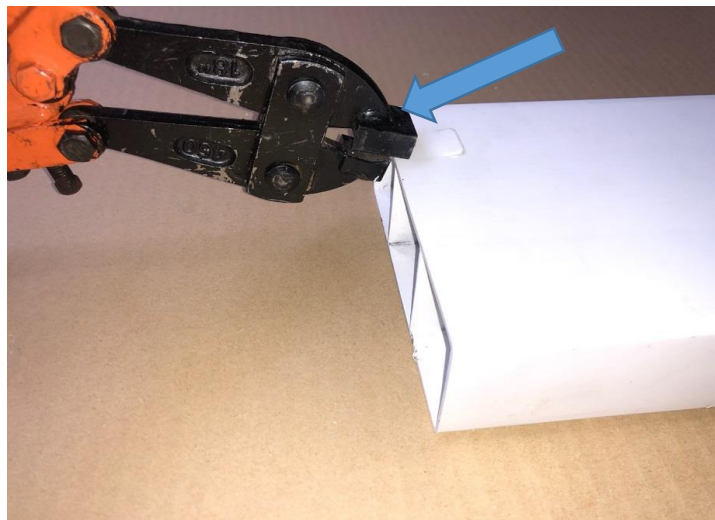
設置する土壌の状態によっては十分な強度が得られなかったり、設置後に傾いてくる事があります。この場合は土木よるコンサルティングを受けるようにしてください。湿地、砂地、泥濘地、極端な傾斜地の場合はコンクリート補強致します。

強度を得るための簡便な対処法として、設置するための穴を意図的に15cmほど浅く掘り、支柱をハンマーなどで叩く方法があります。この場合ポスト(支柱)上面に物を置くなどして、直接ハンマーで叩かないようにしてください

ステーブルマンPVCランチフェンス

工場出荷状態のプランクレールには予めロック詰爪が加工してありますが、何かの理由でプランクレールを切断する生じた場合は改めてプランクレールにロック爪を加工する必要があります。

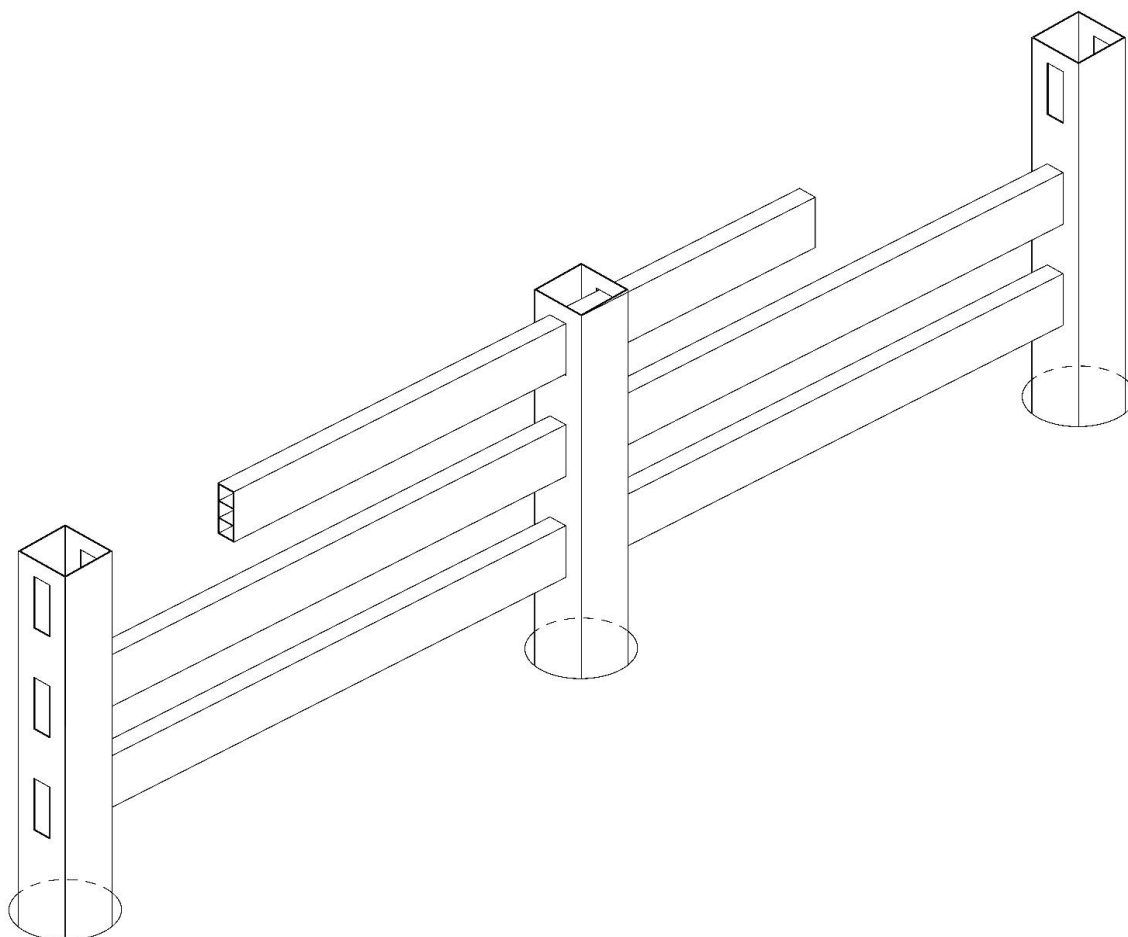
プランクレールのロック爪加工



専用工具の青矢印の部分の外側になる様にしてください。

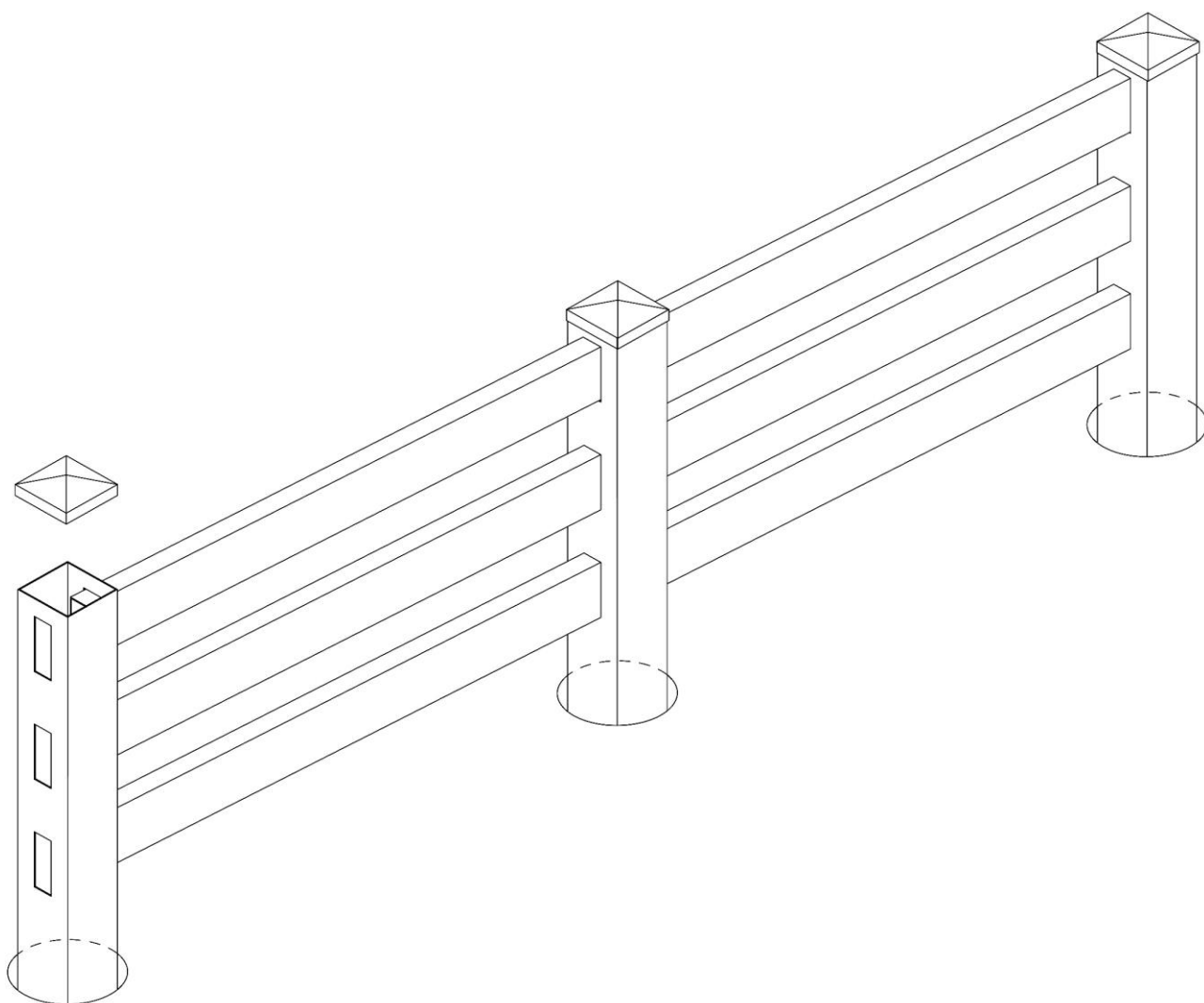
両側に加工してください。センターに1つ/上下に1つずつ/上中下に1つずつもいずれかの加工をしてください。標準品は上下に1つずつ加工されています。

プランクレールの取付



石けん水などを用いると作業が容易になります。

ポストキャップの取付



接着剤で固定してください